



シラバス参照

講義名	データサイエンティスト演習 I A		
(副題)			
開講責任部署	太宰府		
講義開講時期	春学期	講義区分	講義
基準単位数	2	時間	0.00
代表曜日	木曜日	代表時限	3時限
校地	太宰府		
科目分類名			
科目分野名			
対象学科・年次	経営学科 ・ 3年～4年次		
必須/選択			

担当教員

職種	氏名	所属
講師	◎ 内保 光太郎	指定なし

学習目標(到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・ Pythonの基本的な操作ができる ・ 用途に応じてライブラリを選択できる ・ データの前処理ができる ・ データの可視化を行い、考察ができる
授業概要(教育目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本講義では、ライブラリの活用方法やデータの前処理を中心としたデータ分析を学ぶ。 ・ 総合演習では、テーマ別にデータ分析を実践し、実務におけるデータ分析の基礎を修得する。

授業計画表

回	内容
第1回	オリエンテーション
第2回	Pythonの使い方
第3回	ライブラリの取扱い① (Numpy)
第4回	ライブラリの取扱い② (Numpy)
第5回	ライブラリの取扱い③ (Pandas)
第6回	ライブラリの取扱い④ (Pandas)
第7回	ライブラリの取扱い⑤ (matplotlib)
第8回	ライブラリの取扱い⑥ (matplotlib)
第9回	ライブラリの取扱い⑦ (seaborn)
第10回	ライブラリの取扱い⑧ (SciPy)
第11回	ライブラリの取扱い⑨ (SciPy)
第12回	データの前処理①
第13回	データの前処理②
第14回	総合演習
第15回	総合演習

第16回	
授業形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ PCのある教室にて講義並びに演習を行う。 ・ パワーポイントによるプレゼンテーションにて講義を行う。 ・ 皆さんの理解度によって、授業計画を変更することがある。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 15回の講義において、レポート・小テストを実施する。
評価方法	<p>総合演習+ 提出物+小テストにより決定</p> <p>※2/3以上の出席がない場合は、単位を認定することができない。</p>
テキスト	<p>【図書名】 作成した資料を中心に講義を進める。</p> <p>【著者名】</p> <p>【出版社】</p> <p>【価格（税込）】</p>
参考文献	必要に応じて、参考資料を授業で使用します。その際に、参考文献については紹介します。
オフィスアワー(授業相談)	執務室に在室の時間帯は、いつでも相談可能です。事前に連絡を頂けると助かります。
学生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実務でのデータ分析の内容紹介を含めながら、実務により近い分析を実施していきます。 ・ プログラミング中心の講義のため、自分で積極的に調べるなどして学習できる人でないとついていくのが難しい講座となっています。 ・ 自分のスキルアップや、将来の就職のために、是非チャレンジしてみてください。 ・ 初級～中級レベルを想定しています。
準備学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業前に、授業範囲のテキストを読んでおく ・ 授業で分からなかった語句を、授業後に調べておく（分からなかったものについては、先生に確認する）

[ウインドウを閉じる](#)